

保護者の皆様へ

宮城県宮城第一高等学校
校長 後藤 和也

令和2年度 「学校評価」について（報告）

早春の候 保護者の皆様にはますます御清祥のこととお慶び申し上げます。日頃より本校の教育活動全般に対し御理解と御協力を賜り、心より厚くお礼申し上げます。

さて、今年度11月に実施いたしました学校評価アンケート調査について、多くの保護者の皆様から自由記述も含めたくさんの貴重な御意見をいただきました。御協力誠にありがとうございます。

評価の結果がまとまりましたので御報告いたします。この結果を真摯に受け止め、今後の教育活動の改善に活用し、学校のさらなる活性化と地域に開かれた特色ある学校づくりに努めていきたいと考えております。

今後とも、本校の教育活動に対する御支援をよろしくお願いいたします。

◇評価項目

- 1 教育活動全般に関する領域（教育目標、教育計画、施設設備）
- 2 学習活動に関する領域（教育課程、学習指導）
- 3 進路指導に関する領域（進学指導、進路相談）
- 4 生徒指導に関する領域（学校生活、教育相談、学校保健）

◇実施日・対象・回収率

実施日 令和2年11月24日～12月2日

対象 全校の保護者

回収率 71.6%

◇評価段階

A：当てはまる

B：どちらかといえば当てはまる

C：どちらかといえば当てはまらない

D：当てはまらない

肯定的評価（A+B）が90%以上：◎、60%以上：○、50%以上：△、50%未満：▲

◇評価領域ごとの結果と分析（数値の単位は%）

1 教育活動全般に関する評価領域

No	評価項目	A	B	C	D	A+B	評価
1	有意義な学校行事がある。	48.1	46.8	4.2	0.9	94.9	◎
2	お子さんの学校生活は充実している。	42.6	49.1	6.9	1.4	91.8	◎
3	校舎やグラウンドなどの施設・設備は整備されている。	9.4	45.4	32.7	12.5	54.8	△
4	災害・緊急時の避難方法や連絡方法は伝えられている。	20.2	57.6	17.0	5.3	77.7	○
5	保護者向けの行事は、趣旨の説明や、時期・時間などの配慮がなされている。	36.6	54.5	7.4	1.6	91.0	◎
6	学習活動、学校行事、部活動では特色のある教育活動が行われている。	40.0	53.0	5.2	1.8	93.1	◎
7	学校ホームページやClassiなどによって、学校の情報は適切に伝えられている。	52.7	43.2	3.2	0.9	95.9	◎

保護者の皆様には、日頃PTA活動なども通して御協力いただき心から感謝申し上げます。

「学校生活全般」については、新型コロナウイルス感染対策対応のため行事の変更や、活動の自粛などをお願いすることが数多くありました。その中でも、約8割を超える保護者の方々から高い評価をいただきました。これまでの各ご家庭におけるお子様の様子から、本校の教育へ一定の信頼を得られていると感じながらも、情報発信など含めて、より改善を加えながら取り組んでいく所存です。

No.3「施設・設備」については、旧校舎から仮設校舎への移転があり、生徒の皆さんにも大変な負担を掛けることになりましたが、主体的に移転作業にも協力をしていただき、なんとかスムーズな学習環境の移転を行うことができました。実際に生活をしながら気づくことも多々ありますが、生徒の皆さんからの要望も受け入れながら、予算の面もありますので可能な範囲にはなりますが改善していければと考えています。

No.4「災害時の対応」については、仮設校舎への移転にともない、緊急時の情報発信に関しての新たな課題や改善点を見直し、今後も正確な情報発信を最重視し、生徒の皆さんが安心して学校生活を送ることができるよう、あわせて防災意識の更なる向上に努めていきたいと考えています。

No.6「特色のある教育活動」については、例年並みの9割を超える評価をいただきました。休校や多くの制限があり本来あるはずの学校行事や通常の部活動も十分にできない、生徒にとっては思いのかわない1年となってしまいましたが、その中でも生徒の皆さんが様々な活動に熱心に取り組んでくれた成果とうけとめております。

No.7「学校の情報伝達」については、休校中の実情もふまえてこれまでの「学校便り(=紙プリント)」ではなく「Classiなど」という点を質問項目に入れました。従来は紙プリントがなかなか保護者の皆様の手に渡らない状況もあり7割前後だった評価が、今年は95.9%と大きく上昇しました。日頃からClassiによる連絡や学校ホームページ、緊急メール等に関心をもってご覧いただいている様子が見え、学校としても感謝いたします。今後も保護者の皆様のニーズにこたえられるようなタイムリーで効果的な情報伝達に努めていきます。

2. 学習活動に関する評価領域

No	評価項目	A	B	C	D	A+B	評価
8	学ぶ意欲を引き出し、学力を身につけられるような授業が行われている。	22.0	60.1	11.5	6.5	82.1	○
9	生徒一人一人の個性を伸ばす教育課程が編成されている。	15.1	56.7	21.9	6.3	71.8	○
10	教育課程について、2年次、3年次の科目選択で十分な説明が行われている。	26.7	58.4	12.8	2.1	85.0	○
11	教科の年間指導計画や評価の仕方について説明されている。	19.0	54.1	22.0	4.9	73.2	○
12	学習について気軽に教員に質問できる雰囲気がある。	27.1	52.2	15.1	5.5	79.3	○

今年度の特徴は、生徒の皆さんの評価と同様、No.8の「学ぶ意欲を引き出し、学力を身につけられるような授業が行われる」の値が13.1ポイント上昇した点です。保護者の皆様にも、臨時休校中のオンライン講座への取り組みや、ICTの利活用や生徒の学び合いなど授業スタイルの大きな改革に取り組んでいる各教科の授業について、一定のご理解をいただいたことと思われまます。この授業スタイルの大きな変化が進学校である本校生徒の皆さんの学力アップ、進路目標達成に繋がるよう、更に授業改善に取り組んでいきます。

逆に昨年度より3.3ポイント評価が下がったのは、No.9「生徒一人一人の個性を伸ばす教育課程が編成されている」に関するものでした。教育課程は教職員で長い時間をかけ議論し作成していますが、生徒の皆さんと同様に保護者の皆様の評価も低くなったことを丁寧に分析し、本校の学校教育目標達成に向け、生徒一人一人の個性を伸ばす教育課程となるよう再検討していきたいと考えています。

また、今年度の前期の授業は、コロナ禍での臨時休校による影響で、月に1回の土曜授業の実施、夏期休業の短縮など実施したため、生徒の皆さんの学習負担を考慮し45分授業×7コマとしました。後期からは、昨年度より導入している50分授業7コマ(週35コマ)を実施し、大学受験に対応できる十分な授業時間を確保しています。しかし昨年度同様、学友会総会では生徒の皆さんから「授業が長すぎる」との多くの意見が多く寄せられました。このタイムテーブルは、導入後まだ2年を経過していませんので、もうしばらく継続実施し、生徒の皆さんや保護者の皆様のご意見・模擬試験等の結果・進路実績な

どから総合的に判断し、本校に適した授業時間のあり方が 55 分×6 時間授業なのか、45 分×7 時間授業なのか、それとも現在の 50 分×7 時間なのかを検討していきたいと考えています。

3 進路指導に関する評価領域

No	評価項目	A	B	C	D	A+B	評価
20	進路目標の明確化に向けた適切な指導が行われている。	24.3	61.4	11.5	2.9	85.7	○
21	学校は職業・大学・大学入試などについての的確な情報を提供している。	27.7	59.4	10.8	2.1	87.1	○
22	保護者との連絡を密にとりながら進路指導が進められている。	11.2	51.3	28.8	8.7	62.5	○
23	進学へ向けての模擬試験や課外講習が充実している	31.0	54.7	11.7	2.6	85.7	○
24	進路ガイダンス・進路講話は適切に実施されている。	27.3	63.7	7.3	1.7	91.0	◎

今回の学校評価におきまして進路指導部関係 5 項目中 4 項目で昨年度よりプラスの評価となりました。特に No. 22「保護者との連絡を密に採りながら進路指導が進められている」については、昨年度より 7.6 ポイント上昇しました。しかし、依然として約 4 割の保護者の方から納得した評価を得ていないことを十分に反省したいと思います。6 月、11 月に年次 PTA の際には、進路指導部からも情報提供させていただきましたが、今後は、「Classi」などを通し定期的に入試情報の提供などに努めていきたいと考えています。

また、昨年度に比べ、No. 23「進学に向けての模擬試験や課外講習が充実している」が昨年度よりマイナス 4.1 の評価となりました。コロナ禍での夏期休業の短縮、そして夏期休業中においては仮設校舎への引っ越し作業のため、今年度については夏期講習を実施できなかったことが反映したことで受け止めておりますが、今後は実施内容もより一層の充実を図り、企画運営していきたいと考えております。

4 生徒指導・健康管理に関する評価領域

No	評価項目	A	B	C	D	A+B	評価
13	学友会(生徒会)、各種委員会の活動が盛んで充実している。	22.3	62.8	12.7	2.2	85.1	○
14	部活動が活発に行われている。	36.8	50.5	10.8	1.8	87.4	○
15	挨拶やマナーなどの基本的生活習慣の確立に関する指導が行われている。	21.6	59.0	15.4	4.0	80.6	○
16	学校として、いじめの問題に対する取組方針が保護者と共有されている。	18.1	56.1	20.2	5.5	74.2	○
17	必要なときに、悩みや困りごとの相談に応じてくれるカウンセリング体制が整っている。	28.4	63.8	6.4	1.4	92.2	◎
18	健康や体について困ったとき、相談に応じる体制が整っている。	29.1	62.2	7.2	1.4	91.3	◎
19	校舎は衛生的に管理されている	23.7	62.2	11.5	2.6	85.9	○

部活動については、活発に行われていると高い評価をいただいている一方で、活動時間について「学習との両立」の面から考慮してほしいとのご意見も寄せられました。本校では、県教育委員会からの通知に基づき「部活動指導方針(ガイドライン)」を策定し、保護者の皆様にもお知らせしているところですが、年間を通して開催される様々な大会で力を発揮するためには技能を強化する時期(ハイシーズ

ン)が必要です。このような時期には活動日を増やし、その分、それ以外の時期に休養日を十分に確保し、生徒の身体的な疲労の蓄積やバーンアウト(燃え尽き)の防止に努めております。しかしながら意欲と向上心に満ち、ガイドラインを超えて活動している生徒がいるのも実態です。学校では、考査前の活動基準を明確にし、年間を通して大会日程や活動状況を踏まえガイドラインを遵守するよう努めてまいりますので、ご家庭でもご理解の上、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

また No. 16「いじめの問題に対する取組方針」の評価が、昨年度と比べて 9.3%上昇しました。それでもまだ高い評価とはいえませんが、「学校いじめ防止と基本方針」(ホームページ掲載)のとおり、生徒には各期毎(年4回)学校生活に関するアンケート調査を実施し、いじめの把握と対応に努めております。「いじめ」は非常に重大な問題です。保護者の皆様と連絡を取り合い、さらにきめ細やかに取り組んでまいりますので、ご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

今年度は種々の活動を例年どおりに行うことはできませんでしたが、学友会・各種委員会活動・部活動については、高い評価を頂戴しております。コロナの終息は未だ見通しがたちませんが、困難の中にあっても生徒たちは新しい方法を模索・考案し頑張っております。新しい時代に向けて、良いところは継続し、改善を要するところについては今後も検討して行きたいと考えております。今後ともご支援のほどよろしくお願いいたします。

カウンセリングについては、A B の評価が昨年度よりも 6%上がり、カウンセリング体制の整備に概ね良好との判断をいただいたものだと思いますが、今後も、カウンセリングを受けやすくするために、その利用に関するアドバイスなど、機会を捉えてお知らせしたいと思っております。また、カウンセリングを含めた相談の形態についても検討して参ります。

健康管理に関する評価についても、昨年度より若干数値が上がって、概ね 90%の高評価を保護者の方々からいただいております。生徒が安心して学校生活を送れるようなサポート体制がある程度出来ていると感じています。今後はより一層の利用しやすい環境づくりに努めていきたいと考えています。

No. 19「校舎の衛生的な管理」の評価については、約 85%と、昨年度よりも約 26%上昇しました。昨年度も 4%の上昇でしたので、日ごろから生徒が清掃を徹底して環境美化に努めてくれているからだと思っております。昨年度より、トイレ清掃分担では、前期・後期で分担クラスを変えただけ多くの生徒にトイレ清掃にあたってもらいました。今年度は、校舎も換わり、生徒もより一層綺麗に使ってほしいと頑張ってくれ、そのことがマナーの向上や清掃等にも少しずつ反映しているのかと思っております。今後も清掃指導に一層力を入れていきたいと思っております。

<保護者自由記述に関する回答>

様々な御意見・御要望をいただきありがとうございます。いただいた内容は真摯に受け止め、よりよい学校経営に向けて活かしていきたいと考えております。以下、代表的な記述内容について回答いたします。

1. 副教材、課題等について

生徒対象の学校評価報告の中でも触れておりますが、学校としても懸案の一つとして毎年吟味し検討しております。現在、副教材について来年度に向け「より精選を図る」方向で、各教科で検討しております。また、課題についても各教科においてシラバスを元に分量・回数等、より効果的な提示の仕方を検討中ですので、御理解をお願いいたします。

2. ICT(Wi-Fi)環境整備について

本校では、各教科において ICT を活用し、探究学習やプレゼンテーション等を取り入れた授業を行っています。県からの通知により、セキュリティ上、生徒個人がフリーで活用できる Wi-Fi 環境が整備できない現状があり、御負担をおかけしております。このことについては、昨年末に県より iPad 280 台が支給され、授業における活用は可能な限り学校配備の iPad で行うこととして参りますので、御理解をお願いいたします。